

あなたの遺伝情報を知って 健康管理に役立てよう

杏林大学医学部附属病院 遺伝子診療センター長

市川弥生子 教授 他

講演プログラム

- ① 遺伝子診療の時代へ
- ② 遺伝を知ってがんの健康管理に役立てる
- ③ ご家族の情報を知っておくこと
- ④ 家系図を実際に書いてみよう

受講無料

予約不要

先着 60名

2025年 7月 5日 土

遺伝子とは私たちの体の設計図です。私たちの体は遺伝情報をもとに成り立っています。本講演では遺伝子や遺伝情報がなぜ重要なのか、それを健康管理にどのように役立てるのかについて伝えます。

また、家族に特定の病気にかかった人がいる場合、自分もその病気にかかるリスクが高まる傾向があります。遺伝情報を知るためにご自身の家系図を作成するワークも行います。

講演を通して遺伝子をもっと身近に感じ、健康管理に役立てていきませんか？

時間

11:00-12:30 開場10:30～

会場

杏林大学 井の頭キャンパス
(E棟 101教室)

当日直接会場へお越しください

アクセス

交通：JR三鷹駅・吉祥寺駅より
バス（井の頭キャンパス行他）
京王線調布駅・仙川駅より
バス（吉祥寺駅行）

※駐車・駐輪スペースはありません。



↓その他の講演会情報

杏林大学 公開講演会

杏林大学広報室

〒181-8611 三鷹市新川6-20-2
Tel :0422-44-0611
Mail:koho@ks.kyorin-u.ac.jp